

科目名	スピーチⅡ	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群	
			経済学科	□ 必修 ■ 選択
英文表記	Speech Ⅱ	開講年次	■ 1年 □ 2年 □ 3年 □ 4年	
		開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中	
ふりがな	さとう ひろとし	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	佐藤 寛稔 他	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用	
授業のテーマ	スピーチⅠで修得したことを生かし、より高度なテーマについて人前で話をする。			
到達目標	様々な分野について分かりやすい話ができる。また様々な分野の話を聞くことができる。			
授業概要	事前に決められたテーマについて、各人に担当者にスピーチをしてもらいます。また発表者以外の履修者の中から司会とコメンテーターを選び、質疑をします。			
授業計画				
第1回	イントロダクション 準備が9割！話すことについてセンスよりも大事なこと 様々なテーマで話をする、様々なテーマの話を聞くことの大切さについて			
第2回	講話			
第3回	「今気になる身近な社会問題」			
第4回	「私のスマホ活用術」			
第5回	「あなたの町の観光スポット」			
第6回	「秋田をスポーツで活性化するには」			
第7回	「アメリカ大統領選の結果に対する私の意見」			
第8回	「今、自分でできる災害対策」			
第9回	「日本の国家予算」			
第10回	「どうしたら子供が増えるか」			
第11回	「バーコード決済の便利だと思うこと、不便だと思うこと」			
第12回	「あなたがこれは当たると思う新規ビジネス」			
第13回	「AIに死刑といわれたら」			
第14回	「外国人に伝えたい日本の魅力」			
第15回	スピーチコンテスト①（フリーテーマ 予選）			
第16回	スピーチコンテスト②（フリーテーマ 決勝）			
授業時間外の学習	Youtubeなどで名スピーチを聞く。(1時間)			
履修条件 受講のルール	「スピーチⅠ」と連続性のある科目です。 1人6回程度（参加人数による）テーマに即したスピーチをしてもらいます。 他人に話を聞いてもらうという姿勢で授業に臨んでください。 また同時に聞く側にも話を聞く者としての節度ある態度を求めます。 授業に際しては、毎回、司会とコメンテーターを選出し、スピーチに対する意見を言ってもらいます。			
テキスト	なし。			
参考文献・資料	資料を適宜ポータルサイトで掲示します。			
成績評価の方法	6回スピーチそれぞれ10%、スピーチコンテスト20% 毎回の授業における積極性20% (発表の順番をまた、聞く姿勢も評価に反映させます。) ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験			

	を受けることができません。
オフィスアワー	月曜日 9:00~10:30 火 9:00~10:30
成績評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)
実務経験及び 実務を活かした 授業内容	
学生への メッセージ	自己実現には他人と話をすることは不可欠です。この授業を通じて人と話すことを楽しいと思えるようになってください。